



気温や降水量などを評価する基準となる「平年値」について、1991～2020年の30年間の平均値を使った「新平年値」が、2021年5月19日から使用されています。「新平年値」では、年平均気温が0.1～0.5度程度高くなり、真夏日や猛暑日も3～4日以上増加する地点がある、ということです。新旧平年値を比べてみると、ざっくり言うと新平年値は旧に比べて **降水量が増えた、暑くなった、雪が減った** 平年なみの暑さといわれると、大したことはないかな、と感じるかもしれませんが、去年までだったら、平年よりも高いとされていたものなのかもしれませんので、この平年並みにまどわされずに暑さ対策をお願いします。

**「わたっこ広場で子ポラさんと遊ぼう！（仮）」の
お知らせ**

「わたらい子育てボランティア」が「わたっこ広場」に来てくれます。

手遊びや紙芝居、絵本の読み聞かせなど、いっしょに遊んだり、お話ししたりしませんか？

よかったら、ぜひ遊びに来てください。

日時：令和3年7月8日（木）10:30～11:30頃

場所：子育て支援センター「わたっこ広場」

対象：保護者と子どもさん（保護者はどなたでもかまいません）

7月の行事予定

15日（木）遊・友・YOU（ひよこ・うさぎ）

10:30～11:30

28日（水）わたっこ Baby 広場

10:30～11:30

育児相談（予約制）

11:30～12:00

※今回7月と次回8月の「わたっこ Baby 広場」は **保健センター**での開催となります。お間違えないよう、お願いします。

防災シリーズ③

『「トイレ」と「防災」 その1』 みなさん、重要なことです・・・

いつ、災害に見舞われるかわかりません。食べ物、寝るところ、トイレ・・・

災害時トイレはどうなるのか。どんな備えが大切なのか。

食べることと同じくらい、トイレは大事です。災害時は、トイレがきびしくなります。

宮城県気仙沼市の方々に調査（NPO 法人日本トイレ研究所）したところによると、発災後6時間以内に70%近い人がトイレに行きたくなくなっていたそうです。発災直後、緊張した中でもトイレは待たなし。発災直後は、電気や水道が止まった場合、自宅はもちろんコンビニ等も使えなくなり、仮設トイレが避難所に届くまでに3日程度かかるとされている、ということです。つまり、大規模な災害が発生すると、3日間、場合によってはそれ以上の日数で、自分で用が足せるような備えが求められている、ということになります。水とか食糧は備えているけど、トイレは備えてないなあ、という方が多いのではないのでしょうか？

携帯トイレは、袋の中に排せつして、そのまま一般的には燃えるゴミとして捨てることのできるトイレのことです。近年、災害の備えとして注目が高まっているが、まだまだ持っていないという方も多。アンケート（一般社団法人日本トイレ協会）で首都直下地震や南海トラフ地震の被災想定エリアに住む千人の方を対象に、自宅で何を備蓄しているか聞いたところトイレを備えているという人は、およそ20%、5人に1人しかいなかったそうです。トイレは必要でも、備えている人は少ない。どういうことか。理由の1つとして、使いながら備蓄する「ローリングストック」がトイレはそれがしにくいことがあるのでは・・・と分析されていたそうです。

食べ物は、普段から消費しつつ備蓄するという考え方があるが、携帯トイレは普段使う機会がなかなかないよう



に感じるので、備える意識が抜けがちだ、ということなんです。災害を体験された方だと、身にしみているということがあるのか、近年トイレを備えている人の割合が千葉県で増えているということです。千葉県では、2019年に台風15号、その1月後には19号で被害を受けているので、15号のあと19号が来ると聞いて、急いで携帯トイレを買い求めた人が多かったそうです。調査した中では、トップの普及率となっているそうです。

携帯トイレ、実際にはどんなものがあるのかというと、ゴミ袋より一回り小さめの物の中に凝固剤が入っている（ふりかけのような袋）。使用後、凝固剤を入れて固めるという風に使う携帯トイレ。中に液体を吸収するシート（ペット用のような物）が入っているタイプの携帯トイレ、液体を中で固めてくれるシートのようなものが入っているタイプもある。値段は、靴箱くらいの大きさの箱に50回分の携帯トイレが入っている。これでおおよそ、3,000円。値段は様々なので、もう少ししっかりしている携帯トイレは、20袋入っておよそ3,000円と、いろいろある。どれくらい用意しておいたらいいか？

国は、最低3日分、できれば1週間分は備えておいてほしいと。備える数は、1日中でトイレに行く回数が違うので、人それぞれにはなってくるが、1日5～6回とし、例えば5回とすると4人家族3日分で60回分。1週間分だと、140回分の備えが必要ということです。



感染力の強い「新型コロナウイルス変異株 (N501Y)」の対策

専門家のお話しです。参考にしてください。

感染が蔓延している中、感染予防対策で「ここがちょっと抜け落ちているよ」とか「こういうところがかかりやすいよ」ということは何か、どういうところを特に気を付けたらいいか。。。簡単に4つだけ。

- ① 個人で行う予防策自体は変わりませんが、甘かったところを見直す必要があることとして、まず、同居者以外のマスクをはずした会話を徹底的に避ける。これは、飲食を伴っても伴わなくても、昼でも夜でも場所を問わずに、マスクをはずして誰か同居していない人と話す、ということを守る。
- ② マスクを着けているからといって、例えば素材が不適切であったり、着け方がよくないと感染防止しにくくなる。できたら、不織布マスクを第一選択。ウレタンは避けた方がよい。どうしても飛沫を通過させてしまう。不織布をちゃんと鼻の形に添うように金属の部分を調整し、鼻から顎の下までしっかり覆って隙間ができにくいようになるべく顔に合ったサイズやデザインのものを選べるとよい。隙間ができないようなものを。
- ③ マスクを過信しない。なるべく人との距離を開ける。会議などで集まる場合、なるべく時間を短く、盛り上がり過ぎて大声を出さないようにする。あと、換気を図るといったマスクを過信しないということも大切。
- ④ 最後にワクチン接種が進んできますが、期待される効果は2回目を受けてから、2週間くらいたたないと出てこないの、打ったから即誰かと飲みに行こう、とかはリスクがあるので避けていただきたい。100%の予防効果があるわけではないので、①～③のようにマスクを着けるような対策を平行しながら、気を付けていただければ、と思う。



元気なわたっこ（度会町の子ども）たち

♡ごくごく、ごくごく

わぁ～ミルクおいしそう

♡ほくもあげるね・・・

はいどうぞ（イクメンさん）

♡こんにちは！楽しそうだね

わたちもいっしょに遊びまぢゅ

♡ほくたち同級生なんだ！

仲良く遊ぼうね♡



☆子育て相談を行っています☆ 電話番号：63-0070 【秘密厳守】